

三柔整たより

2010年7月26日発行
平成22年度 第1号



自らの責任と義務を果たし自分を守つて

会長 伊藤 和夫



平素は本会へのご理解とご協力に感謝申し上げます。お陰を持ちまして五月二十三日（日）第五十三回の本会総会も会員皆様のご協力を賜り無事に終えることができました。今年度は社団の定款見直しと本会会計の処理規定を作成し、公益法人への対応をして行かなければなりません。

今毎日のように話題になつてゐる相撲協会は一部の闇取や親方の不祥事で協会そのものが公益法人から排除されかねない社会問題になり名古屋場所も開催が危ぶまれてゐる事態になつてゐます。

我々業界においても一部の身勝手な心無い柔道整復師の不正問題がここ数年、次々と新聞やテレビ等で報道され柔道整復師のイメージが非常に悪くなっています。

そんな中、昨年末の事業仕分けで柔道整復師のことが取り上げられ、まるで全てが不適正な言われ方をして、この六月の料金改定では四部位目が33%～0%へ（影響額▲三十一億円）、三部位目が80%～70%へ（影響額▲六十九億円）、一部位目・二部位目の技術料三十円アップ（影響額+百五十億円）で±0%と聞いております、四部位目の占

めの割合の大きい先生は微増と言う結果ですが、その他に幾つかの付帯事項が提示されました。これが本当の意味での適正化だと思います。

最近では県外に限らず県内健保においても患者調査をし、日数や負傷部位、自筆署名等これらのことは当然のことですが、一部負担金については貴い過ぎても、サービスしても違反となりますので充分に気をつけて、会員の先生方は協定書を遵守し、しつかり自分自身を守つて下さい。他府県においては再度会計検査院が入り、少しでも協定書を違反するような部分があれば、個別指導、監査そして返金、保険取り扱い停止処分と以前とは全く違つた対応になつて来ています。

執行部としてはより早く情報を収集し対応をして参りたいと思っております。

今、日整においては本気になつて全国の申請書用紙の統一を目指し、取り掛かっていますが、これは国保中央会との協力を得て療養費支払いの全国決済制度の達成に向け動き出そうとしているところです。全国決済制度になれば国保、協会健保といずれは全ての申請書を県内審査で済ませる事が可能になるのではと思ひます。そうなれば今までの様な申請書の返戻は少なくなると思ひます。それには各都道府県の責務として社団の組織力の強化が必要になつてしまります、会員の先生方はより一層の自浄努力で正しい施術・正しい請求に努めていただきたいと思ひます。一人の柔道整復師で会全体の信用を無くすことがないよう皆様のご協力を宜しくお願ひします。

療養費改定がもたらすもの

保険担当副会長 伊藤 宣人



平成 22 年 6 月 1 日より柔道整復師療養費が改定された。今回、料金改定の背景には平成 20 年 6 月 1 日マスメディアによる多部位不正報道、その後、一連の柔整不正問題が大きく影響していると考えられる。

昨年 8 月、総選挙において民主党政権に変わり、11 月に行われた行政刷新会議における事業仕分けの対象となり「柔道整復師の療養費に対する国庫負担」は給付率などの「見直しを行う」との判定が出された。その結果、療養費改定の大きな要因となったものである。

注目すべきは多部位請求適正化として 4 部位目の給付率 $33\% \rightarrow 0\%$ になった事、3 部位目遞減率が 0.8% より 0.7% に引き下げられた事、これは事業仕分けの検討に基づき多部位は(3 部位・4 部位)適正ではないと結論付けられたものである。

私見ではあるが多部位すべてが適正でないとの結果、また、技術料見直しの後療料がプラス 30 円となった事、後療料については平成 12 年以来、実に 10 年ぶりのプラス 6.4% ではあるが、適性でないとされる 3 部位・4 部位を切り捨て、技術料 30 円をアップし調整する事が正しい意味での適正化であるのか、いずれにしても国民(患者)不在の改定である事は否めない。また、今回の改定は $\pm 0\%$ としているものの部位別請求を基本に考えた場合、大きな後退(マイナス)であり、適正化にたいする疑問と不条理を強く感じるものである。

今後、懸念されるのは 4 部位がなくなった事により 3 部位請求の激増が心配される。9 月 1 日より領収書無料発行の義務、明細書については希望する者に発行義務、骨折・脱臼の医師の同意に関する記載は施術録と同様に申請書適用欄にも記載義務、さらに 3 部位(0.7)にかかるすべての部位に負傷原因を記載する事により、以前よりも増して保険者の更なる患者調査や患者照会が急増する事が予測される。

大手健保組合では、外部業務委託を使い全件、必ず調査後でなければ支払わない動きが加速し請求から 6 ヶ月以上かかるのが通例となり、支給まで 1 年以上を要する場合も多々ある事となる。この様な状況をどのように対処して行くのか大変、厳しい状況におかれるのは必死である。

これから県内においても保険者による調査および審査会の強化が進み、更なる適正化が求められてくるであろう。今後の個別指導等に対応するためにも、それぞれにおける施術録の記載と整備、適正な一部負担金徴収など、再度、協定書に基づき公益社団会員としての誇りとモラルをもって、業務を行っていただく事が必須である。

低迷と混迷

三重県柔道整復師協同組合 理事長 伊藤 宣人

わが国の景気は依然、低迷状態でなかなか出口が見えない状況のようである。

新たな政権も金と政治、沖縄の普天間問題が 5 月に決着が出来ず 8 ヶ月を以て終焉してしまった。すぐさま新しい総理大臣が就任したが、国民不在の表紙の張替えだけで本当に信頼の出来る政治が行われるのだろうか?

われわれ柔道整復師を取り巻く社会的、経済的な環境も、極めて厳しいものがあり柔整師の激増による来院患者の減少、収入の目減り状況が目に付きます。

本年 6 月 1 日付け療養費改定も $\pm 0\%$ であるものの本県においては微増であり、適正化をもとに 4 部位目がなくなり、3 部位目もマイナス 0.7% で厳しい状況は依然変わらない。

6 月 13 日(日)日本柔道整復師協同組合、総代会に出席して 21 年度決算及び 22 年度予算を見せて頂きました。予算については、不景気による業者からの収入減少により経費の削減を余儀なくされ前年度より低い予算組みとなつた。

三重県についてもおおきな事業は望めないものの 5 月の通常総会でお示しさせて頂きました事業規模で可能な限り三重柔整をサポートして行きたいと思っています。

何卒ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

事業仕分けと療養費の改定

学術担当副会長 豊田長億

会員の先生には益々ご健勝のことと存じます。また本会運営に際しましては多大なご協力を頂き深く感謝しています。

6月1日から療養費の改定で改定率±0%に会員の先生方はどう思われましたでしょうか。

平成22年度の診療報酬改定における医科外来の改定率が+0.31%、更に鍼灸マッサージ療養費は改定率が+0.15%という情報に対して私たち柔道整復業界だけ改定率±0%。行政刷新会議における多部位請求適正化の指導等を踏まえた結果だと政府与党厚生労働省の発表である。驚きか当然の結果であるかどうか。会員の皆さんよく考えてみましょう。4部位が3部位目に封じ込められてしまう現象は不思議ではないでしょうか。一生懸命汗を流し施術して4部位も3部位の施術と同じだとは今の政府与党と官僚は数字だけで物事を考えているだけのようです。捻挫、打撲、挫傷の技術料は30円上がったにすぎません。6月1日から療養費料金改正、9月1日から領収書等発行、申請書へ骨折・脱臼同意医師名、年月日記載、来年1月1日から来院日記載と3段階でありますので適宜軌道修正していただき正しい保険請求に努めてください。

早いもので学術担当副会長を引き受けて早や1年がたちました。今年は11月7日に静岡県のアクトシティ浜松で東海・中部接骨学会を開催予定ですので、昨年同様に多くの会員の先生の参加を期待しています。本会からは四日市支部の五幣先生・山本先生・辻岡先生・松岡先生の共同発表の予定で進んでおります。4月・5月と発表の為のアンケートに約90名の先生から約6割弱のアンケートを頂きました。この資料を基に10月3日の学術保険研修会と11月7日の学会の研究発表とさせていただきます。会員の先生方いろいろとご協力有難うございました。

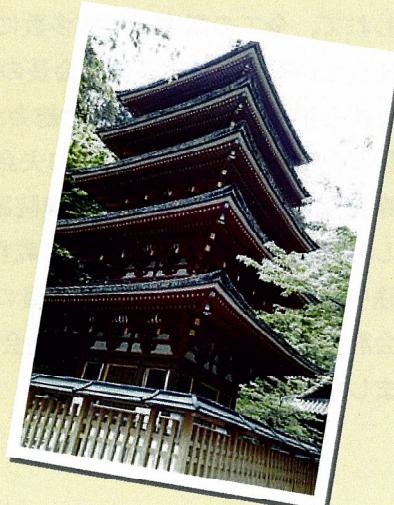
日本柔道整復接骨医学会学術大会が富山国際会議場で9月19日20日と開催予定ですが、医学会会員の先生で参加の先生は7月30日までに手続きされると色々な特典がありますので医学会学会誌最終ページの振込票をご利用ください。

以前は中部接骨学会の会計報告を学会の昼休憩中にしていましたがしばらく中断していましたので、ここに三重柔整よりを通じて掲載します。

【大和路散策】

奈良の長谷寺へ数年ぶりに行ってきました。ちょうどほたん祭りも終わりの頃でした。身も心も洗われる気持ちで参つてきました。そのときの五重塔を携帯で撮り安心して下まで降りてきて ハット保存してなかったことに気がつき、もう一度逆行して登って再度撮った写真です。

お陰様で汗びっしょりで5月晴れのある意味充実した一日でした。多少のミスはあっても前向きに考えてゆきたいですね。



第 52 回通常総会開催（予算）



平成 22 年 3 月 22 日（月・祝）午後 1 時 30 分より、津市のプラザ洞津「孔雀の間」において会員 126 名の出席により、第 52 回通常総会が開催されました。

伊藤宣人副会長 開会の辞に続いて、伊藤和夫会長が開会挨拶で、昨年末の政府の行政刷新会議での柔道整復師療養費見直しを受け、日整として署名活動を行っていること・来年には日整でも療養費支給申請書用紙の全国統一に向け予定していること・本会の公益法人化に向けて本日の総会の事項書の表現が変化していることなど、日整・本会の現状を報告されました。

議事に先立って緊急保険集団指導会が開催され、伊藤宣人保険担当副会長より保険取り扱い・施術録整備等について、一層の適正化にむけて具体的な説明がありました。

その後休憩をはさみ議事に移り、議長に谷岡浩会員、副議長に古市博己会員が選出され、執行部より平成 21 年度一般会計修正予算（案）、平成 22 年度事業計画（案）、平成 22 年度一般会計予算（案）等が上程され、質疑応答と審議が行われ、すべての議案が賛成多数で承認可決されました。

報告事項では、豊田長億学術担当副会長より学術部からのお知らせで、今年から東海・中部接骨学会での研究発表論文の、抄録検討方法変更について説明がありました。

最後に豊田長億副会長閉会の辞にて終了しました。

第 53 回通常総会・第 10 回協同組合通常総会・意見交換会開催

朝から雨が降りしきるなか、平成 22 年 5 月 23 日（日）午後 1 時から津市のホテルグリーンパーク津にて、第 53 回通常総会が開催されました。

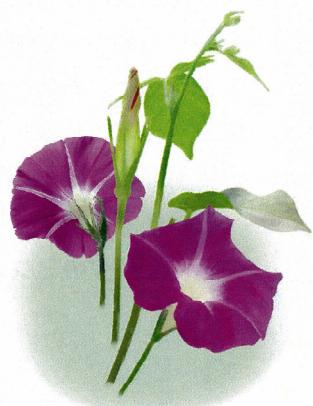
会員 88 名参加のもと小柴徳太郎総務部長の司会進行により、伊藤宣人副会長の開会の辞に続いて伊藤和夫会長より開会の挨拶があり、政府の事業仕分けの結果をうけ疑問点はいろいろ有るもの、業界あげて更なる自浄努力が必要であること、この 6 月 1 日よりの療養費改定とその矛盾点、6 月 13 日開催の日整通常総会欠席予定の場合委任状を必ず送付のこと（定款変更に必要な委任状）、6 月 27 日日本会主催の県下少年柔道大会への協力など、報告とお願いがあり最後に「本日は忌憚なきご意見をいただきますよう。」と結びました。

新入会員紹介後、議長に谷岡浩会員、副議長に坂本一彦会員が選出され議事に移りました。

執行部より平成 21 年度事業報告、平成 21 年度各会計決算報告、会計監査報告が上程され、質疑応答と審議が慎重に行われて、全ての議案が賛成多数にて承認可決され議事終了し議長団降壇後、各部からのお知らせ、保険部からのお知らせが有り、豊田長億副会長の閉会の辞にて終了しました。

休憩を挟み第 10 回協同組合通常総会が開催され、全ての議案が承認可決されました。

その後意見交換会に移り、伊藤和夫会長挨拶、ご来賓の田村憲久衆議院議員、坂口力衆議院議員、三ツ矢憲生衆議院議員、平田耕一前衆議院議員よりお言葉を頂戴し富田俊治本会顧問弁護士の乾杯の音頭後、ご来賓・会員は意見交換を深め、途中 松阪支部 西村潤二会員のオカリナ演奏で盛り上がり、伊藤隆 本会顧問会計士の万歳三唱、豊田長億副会長の閉会の辞にて、意見交換会はお開きとなりました。



平成 21 年度理事会報告

《臨時理事会》

日 時：平成 21 年 12 月 27 日（日）
場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
出 席 者：伊藤（和） 伊藤（宣） 豊田 植田 小柴 橋本 加藤 伊藤（昌） 任田 山本
オブザーバー（監事）亀山
委 任 状：西口
報告事項 1 新春意見交換会のタイムスケジュールについて
2 実業柔道大会廃止について
3 船員保険と労災保険統合について
4 申請書類「綴じ方、間違い」返戻、重複請求について
5 第 44 回東海接骨学会・第 91 回中部接骨学会報告
6 富山大学寄付講座視察について
審議事項 1 平成 22 年度、公益法人対応の新事業計画（案）・予算（案）作成について

《第 7 回理事会》

日 時：平成 22 年 1 月 10 日（日）
場 所：ホテルグリーンパーク津 定足数 11 名
出 席 者：伊藤（和） 伊藤（宣） 豊田 植田 小柴 橋本 加藤 伊藤（昌） 任田 山本
オブザーバー（顧問）加藤（正）（監事）小川 亀山
委 任 状：西口
報告事項 1 松阪支部より報告
2 各審査会報告
3 日整生涯学習について
4 日整・近畿ブロック滋賀大会について
5 日本柔道整復接骨医学会・大阪大会について
6 日整 IT 委員会について
7 第 44 回東海接骨学会三重大会について
審議事項 1 平成 22 年度新春意見交換会について
2 平成 22 年度事業計画（案）・予算（案）について
3 「保険部よりお知らせ」の再発行について

《第 8 回理事会》

日 時：平成 22 年 2 月 21 日（日）
場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
出 席 者：伊藤（和） 伊藤（宣） 豊田 植田 小柴 西口 橋本 加藤 伊藤（昌） 任田 山本
オブザーバー（顧問）加藤（正）（監事）小川 亀山
報告事項 1 各審査会報告
2 第 44 回東海接骨学会・第 91 回中部接骨学会について（その 2）と、次年度学会の打合せ会について
3 平成 22 年新春意見交換会収支報告
4 会長委任県外 29 健康保険組合用グリーン色ファイル作成報告
5 キャラバン・メイト養成研修受講について
審議事項 1 松阪支部より出されている「ボランティア活動時等のユニフォーム作成」について
「ユニフォーム作成に掛かったマーク原版代の補助」について
2 民主党 芝博一 参議院議員からの推薦要望書について
3 退会届について
4 国保審査員について
5 事務所プリンターについて
6 平成 22 年度予算総会について

平成 22 年度理事会報告

《第 1 回理事会》

- 日 時：平成 22 年 4 月 11 日（日）
場 所：三重県柔整会館 定足数 10 名
出 席 者：伊藤（和） 伊藤（宣） 豊田 西口 橋本 伊藤（昌） 任田 山本
オブザーバー（監事）小川 亀山
委 任 状：桝田 小柴
報告事項 1 各審査会報告
2 日整臨時代議員会・総会報告
3 「柔道整復師の施術に係る療養費の審査・支払い業務のあり方に関する検討会報告書」…
国民健康保険中央会について
4 日整柔道整復接骨学会静岡大会発表者について
5 平成 21 年度ボランティア救護事業報告
審議事項 1 定款変更について
2 返戻レセプトの再請求分に対する審査料の徴収について
3 少年柔道大会について
4 事務局システム更新に伴う対応について
5 平成 21 年度決算細目報告について

《第 2 回理事会》

- 日 時：平成 22 年 5 月 16 日（日）
場 所：三重県柔整会館 定足数 10 名
出 席 者：伊藤（和） 伊藤（宣） 豊田 桝田 小柴 西口 橋本 伊藤（昌） 任田 山本
オブザーバー（監事）小川 亀山
委 任 状 1 各審査会報告
報告事項 2 平成 21 年度会計監査報告
3 日整ブロック学術担当者会議
4 平成 22 年度第 1 回東海・中部接骨学会打合せ会
5 東海北陸厚生局打合せ会
6 第 45 回東海接骨学会発表資料アンケート集計表について
7 三重県少年柔道大会について
8 第 52 回通常総会議事録について
9 北信越学会について
10 キヤラバン・メイト講習会開催について
11 救急救命講習会について
12 救護ボランティア・災害時ボランティア活動におけるガイドライン策定について
13 選挙管理委員会召集について
14 東海 4 県役員合同協議会について
審議事項 1 第 53 回通常総会及び意見交換会タイムスケジュールについて
2 本会事務システムについて

会報告および連絡事項

★平成 22 年 8 月 8 日（日）岐阜県大垣市の大垣市武道館で開催の、第 29 回東海ブロック会柔道大会に本会からは、中井孝好、橋本 覚、伊藤孝彦、西岡正訓、田端隆宣会員が三重県代表として出場いたします。みなさまの応援よろしくお願ひいたします。

★平成 22 年 11 月 7 日（日）浜松市アクトシティ浜松にて（社）日本柔道整復師会第 45 回東海接骨学会静岡大会・第 92 回中部接骨学会が開催されます。

本会より研究発表者は、四日市支部 五幣典記、辻岡 豊、松岡圭介、山本慶介会員 4 名による共同研究で、テーマは「日常生活における姿勢と疼痛の関係について（アンケートに基づき）」を報告する予定です。

会務・会長執務報告

(平成 22 年 1 月～6 月まで)

月	日	曜日	本会事業			月	日	曜日	日整・東海			
平成 22 年												
1 10 13 14 17 27	7 日 水 木 日 水	木 第 7 回理事会 新春意見交換会 協会健保審査会 労災審査会 臨時理事会 国保審査会	本会会館 ホテルグリーンパーク津 ホテルグリーンパーク津 全健協ボルタ久居 三重労働局 本会会館 自治会館	12名 理事他 6 名 85名 伊和・伊宣・豊田 伊和・豊田・橋本 理事他 1 名 伊和・豊田	1 17 21 22 24 26	6 日 木 金 日 火	水 東海ブロック会正副会長会議 日整学術部会 日整理事會 中和医療専門学校新年交歓会 試験財団ブロック管理者合同会議	日整常務理事会 名古屋市 日整会館 日整会館 名鉄グランドホテル 東京都	日整会館 名古屋市 日整会館 日整会館 日整会館 日整会館	伊和 伊和 伊和・伊宣 伊和 伊和 伊和		
2 7 12 18 21 26	4 日 金 木 日 金	労災審査会 三重県社団法人監査 自主審査会 東海北陸厚生局三重事務所個別指導立会 協会健保審査会 第 8 回理事会 国保審査会	三重労働局 本会会館 本会会館 三重県勤労会館 全健協ボルタ久居 本会会館 自治会館	伊和・豊田・伊昌 伊和・豊田 10名 伊和・伊宣・豊田 伊和・伊宣・豊田 理事他 5 名 伊和・豊田	2 6 10 14 17 25	3 土 水 日 水 木	水 東海ブロック会会長・中部接骨学会合同会議 日整理事會 宮崎県社団周年記念式典 日整理事會 柔道整復試験財団評議員会 日整学術部会	日整常務理事会 名古屋市 日整会館 宮崎県 日整会館 東京都 日整会館	伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和・伊宣			
3 11 15 17 22 26 28	7 木 月 水 月 金 日	自主審査会 労災審査会 東海北陸厚生局三重事務所個別指導立会 協会健保審査会 第 52 回通常総会（予算） 国保審査会 みえ・医療と健康を守る会	本会会館 三重労働局 東海北陸厚生局三重事務所 全健協ボルタ久居 プラザ洞津 自治会館 三重県医師会	10名 伊和・伊宣・豊田 伊和 伊和・伊宣・豊田 125名 伊和・豊田 豊田	3 8 9 13 14 18 19 21 25 27 28	7 月 火 土 日 木 金 日 木 土 日	日 東海ブロック会予算理事会 日整常務理事会 中和医療専門学校卒業式 米田柔整専門学校卒業式 関東ブロック学会 日整学術部会 日整全国会長会議 日整学術視察（信原病院） 日整常務理事会・理事会 IMS 会議 臨時代議員会・臨時総会	愛整会館 日整会館 中和医療 米田柔整 埼玉県 日整会館 日整会館 相生市 日整会館 日整会館 日整会館	伊和・植・斉・様 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和・伊宣 伊和・伊宣 伊和 伊和・伊宣 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和・伊宣			
4 6 11 15 27 29	1 火 日 木 火 木	労災審査会 自主審査会 第 1 回理事会・柔道練習 協会健保審査会 国保審査会 平成 21 年度監査会	三重労働局 本会会館 本会会館 全健協ボルタ久居 白治会館 本会会館	伊和・伊宣・豊田 12名 理事他 5 名 伊和・伊宣・豊田 伊和・豊田 監事他 5 名	4 6 8 10	2 火 木 木 土	金 日整学術作業部会 日整常務理事会 日整学術ブロック担当者会議 東海ブロック会監査会 米田柔整専門学校入学式 第 1 回接骨学会打合せ会	日整会館 日整会館 日整会館 米田柔整 米田柔整 米田柔整	伊和・伊宣 伊和 伊和・伊宣 伊和・小柴 伊和 伊和・豊田			
5 14 16 23 24	6 金 日 月 日	労災審査会 自主審査会 協会健保審査会 第 2 回理事会・保険研修会 柔道練習・審判講習会 第 53 回通常総会 国保審査会	三重労働局 本会会館 全健協ボルタ久居 本会会館 三重武道館 プラザ洞津 自治会館	伊和・伊宣・豊田 10名 伊和・伊宣・豊田 理事他 5 名 26名 82名 伊和・豊田	5 11 13 20 27	6 火 木 木 木	木 日整常務理事会 日整理事會 東海ブロック正副会長会 東海ブロック会決算理事会 日整学術部会 試験財団評議員会	日整会館 日整会館 愛整会館 愛整会館 日整会館 東京都	伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和			
6 10 16 26 27 29	7 木 水 土 日 火	自主審査会 労災審査会 協会健保審査会 第 16 回柔整師杯県下少年柔道大会前日準備 第 16 回柔整師杯県下少年柔道大会 国保審査会	本会会館 三重労働局 全健協ボルタ久居 サンアリーナ サンアリーナ 自治会館	10名 伊和・伊宣・橋本 伊和・伊宣・豊田 4名 55名 伊和・豊田	6 6 9 13	3 日 水 日	木 日整常務理事会 全国保険部長会議 日整理事會 日整総会・日整代議員会	日整会館 日整会館 日整会館 日整会館	伊和 伊和・伊宣 伊和 伊和・伊宣			
7 8 15 27	6 木 木 木 火	自主審査会 労災審査会 協会健保審査会 国保審査会	本会会館 三重労働局 全健協ボルタ久居 自治会館	9名 伊和・豊田・伊昌 伊和・伊宣・豊田 伊和・豊田	7 4 6 11 14 18 19 20 25 29	4 火 木 日 水 日 月 火 日 木	日 第 16 回東海 4 県役員合同協議会 日整常務理事会 東北ブロック学会 甲賀医療学校説明会 中国ブロック学会 四国ブロック学会 北海道ブロック学会 日整学術部会	愛整会館 日整会館 福島県 滋賀県 広島県 香川県 札幌市 日整会館	11名 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和 伊和			

会長 今後の日程

(平成 22 年 7 月～平成 23 年 1 月まで)

月	日	曜日	本会事業			月	日	曜日	日整・東海		
平成 22 年						平成 22 年					
8	5	木	自主審査会 労災保険審査会 協会健保保険審査会 国保審査会	本館会館 三重労働局 ボルタ久居 自治会館	8 12 18 27	1 8 22 29	日	全国介護保険担当者会議 第 29 回東海ブロック柔道大会 柔整師杯第 7 回東海少年柔道選手権大会 岩手県 35 周年記念式典 大阪ブロック学会	日整会 岐阜 岐阜 盛岡 大阪	館 県 県 市 阪	
9	5	日	第 3 回理事会・保険研修会・柔道練習 自主審査会 労災保険審査会 協会健保保険審査会 国保審査会	本館会館 本館会館 三重労働局 ボルタ久居 自治会館	9 7 9 15 28	12 19 20 26	日	卒後臨床研修開校式 日本柔道整復接骨医学会 日本柔道整復接骨医学会 卒後臨床研修②	愛整会 富山 富山 愛整会	館 県 県 館	
10	3	日	学術保険研修会 自主審査会 労災保険審査会 協会健保保険審査会 国保審査会 中間監査	アストホール 本館会館 三重労働局 ボルタ久居 自治会館 本館会館	10 5 14 20 26 31	3 10 11 11 24	日	卒後臨床研修③ 第 17 回日整生涯学習講習会・会長会 第 19 回日整全国少年柔道大会 第 34 回日整全国柔道大会 卒後臨床研修閉校式	愛整会 日整会 講道館 講道館 愛整会	館 館 館 館 館	
11	5	金	自主審査会 労災保険審査会 協会健保保険審査会 国保審査会	本館会館 三重労働局 ボルタ久居 自治会館	11 11 17 26	7 7 14	日	第 45 回東海接骨学会静岡大会 第 92 回中部接骨学会 大阪社団 50 周年記念式典	静岡 静岡 大	県 県 阪	
12	7	火	自主審査会 労災保険審査会 協会健保保険審査会 国保審査会 第 4 回理事会	本館会館 三重労働局 ボルタ久居 自治会館 本館会館	12 9 15 24 26		12 19	日	富山県社団 30 周年記念式典 日整各部合同部会	富山 日整会	県 館
平成 23 年						平成 23 年					
1	5	水	自主審査会 第 5 回理事会 労災保険審査会 新春意見交換会 協会健保保険審査会 国保審査会	本館会館 本館会館 三重労働局 ホテルグリーンパーク津 ボルタ久居 自治会館	9 13 16 19 28		1				東京都
							25	火	試験財団管理責任者会議		

保健部 施術簿指導・勉強会

平成 22 年 5 月 16 日 (日) 午後 1 時 30 分から本会議室において、会員 22 名の参加により保健部施術簿指導・勉強会が開催されました。



開業 1 年未満の先生、3 月 22 日の緊急保険集団指導会を欠席された先生方を中心に、基本的な保険取り扱い・施術簿整備・今後厳しくなると予想される、東海北陸厚生局よりの指導監査の手順対応についてなど説明がありました。

その後質疑応答、個別の施術簿点検があり、せっかくの機会ということで、日ごろの疑問点について、非常に熱心に質問する会員が多数見受けられ、執行部は午後 5 時過ぎまで対応に追われました。

柔道練習・審判講習会

平成 22 年 5 月 16 日 (日) 午後 2 時から、三重武道館にて柔道練習・審判講習会が会員 12 名の参加により開催されました。

全国的に 5 月から柔道試合審判規定が「国際柔道連盟試合審判規定」(国際ルール) に変更となり、それに伴い 6 月 27 日 (日) 本会主催の第 16 回柔整師杯県下少年柔道大会の審判規定も国際ルール対応となります。

変更点が相当あり、試合進行に混乱も予想されるため、講師として本会会員で三重県柔道協会 普及部 伊藤孝彦、三重県柔道協会 審判部 田端隆宣



2 名により講習会があり、参加者からはしきりに質問が出されていました。

試合運営上の詳細な打合せ後それぞれ打ち込み、乱取りで汗を流しました。

第16回 柔整師杯県下少年柔道大会

六月二十七日(日) 小雨の降りしきる蒸し暑い天気の中、午前十時より伊勢市の三重県営サンアリーナで、本会主催の最大イベント『第十六回柔整師杯県下少年柔道大会』が、開催されました。

橋本誠柔道部長の開会の辞に始まり、伊藤和夫会長から「本大会も平成七年、青少年の健全育成、体格向上を目的とし、柔道を通じて強い精神力、人を思いやるやさしい心を

養つて欲しい、という願いから始まり、十六回目となりました。当時の選手も二十七、二十八歳の立派な大人となり活躍されていることと想います。

今年度から審判規定が国際ルールに変更となりましたが、審判の先生方もしつかり勉強されておりますので、大丈夫だと思います。選手の方には、日頃の練習の成果を存分に発揮し試合にのぞんでいただきたい」と挨拶がありました。

瀬古真一朗選手(松阪柔道教室)、

中村ゆき選手(紀宝柔道会)の二名そろつての選手宣誓後試合が開始され、県内の道場や柔道教室などから三五名参加により、小学四年生から六年生の学年と男女別の個人戦六部門で熱戦が繰り広げられました。トーナメントも終盤にさしかかると指導者、保護者等からの大きな声援で会場内は大変な熱気に包まれました。

残念なことに試合において数名のケガ人が発生しましたが、本会救護班のすばやい対応で処置されました。すべての試合が終了後今回初めての試みとして、本会員と出場選手との立ち技の自由乱取りが行われ、大勢でひしめ



第16回柔整師杯県下少年柔道大会

平成22年6月27日(日)【三重県営サンアリーナ】

	優勝	準優勝	第三位	第三位
4年生 男子の部	弓矢 健翼 (石博道場)	大西 陸斗 (松阪柔道教室)	関谷 将人 (尚武館)	山村 陸斗 (久居柔道教室)
	並木 玲阿 (三重武道館)	瀬古 蘭奈 (松阪柔道教室)	堤 晴香 (三重武道館)	川村 幸穂 (神前柔道教室)
5年生 男子の部	山科 良悟 (松阪柔道教室)	新井 涼平 (久居柔道教室)	潮田 昌寿 (明和柔道教室)	弓矢 凌輔 (石博道場)
	斎藤 穂香 (松阪柔道教室)	三崎 さらら (石博道場)	中園 恵梨佳 (尚武館)	柘植 小那実 (久居柔道教室)
6年生 男子の部	堤 大志 (三重武道館)	亀本 右京 (大道館)	山口 陸人 (粥見道場)	柳川 翠平 (中央柔道クラブ)
	石井 咲帆 (三重武道館)	川村 真由 (神前柔道教室)	中村 ゆき (紀宝柔道会)	久野 美悠 (鳥羽柔道SP少年団)

全国大会出場者

4年生	弓矢 健翼(石博道場)
5年生	山科 良悟(松阪柔道教室)
6年生	堤 大志(三重武道館)
	新井 涼平(久居柔道教室)
	亀本 右京(大道館)



前日準備、当日の大会運営、あと片付けには、本会会員及び地元皇學館ムードに終了することができました。部門三位までに入賞の二十四名は、八月八日(日)岐阜県で開催の柔整師杯第七回東海少年柔道選手権大会(個人戦)に出場し四年生弓矢健翼五年生山科良悟、新井涼平六年生堤大志、亀本右京の五名は、十月十一日(月・祝)講道館で開催の第十九回日整全国少年柔道大会の三重県代表(団体戦)として出場します。

平成 21 年度 中部接骨学会 収支決算書

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

収入の部

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
I 事業収入	6,103,000	6,151,000	48,000	
	6,103,000	6,151,000	48,000	愛知県柔整師会 836 名 岐阜県柔整師会 327 名 三重県柔整師会 168 名 静岡県柔整師会 324 名 本部 292 名 一般会員 8 名 卒業生 113 名 学生 308 名
II 雜収入	410,000	358,491	-51,509	
① 広告掲載料	350,000	330,000	-20,000	学会誌広告掲載料
② 利息収入	30,000	18,491	-11,509	普通預金利息 定期預金利息
③ その他雑収入	30,000	10,000	-20,000	祝儀等
当期収入合計	6,513,000	6,509,491	-3,509	
前期繰越収支差額	13,042,591	13,042,591	0	
収入合計	19,555,591	19,552,082	-3,509	

支出の部

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
I 管理費	1,990,000	1,712,514	-277,486	
① 事務費	1,660,000	1,560,000	-100,000	事務委託費
② 旅費交通費	100,000	77,609	-22,391	宿泊・交通費
③ 通信費	50,000	50,000	0	電話・切手代
④ 設備備品費	100,000	19,130	-80,870	パソコン等備品・修理代等
⑤ 消耗品費	50,000	0	-50,000	各係備品等
⑥ その他会務費	30,000	5,775	24,225	残高証明書
II 事業費	4,320,000	3,848,966	-471,034	
1 セミナー活動費	550,000	427,290	-122,710	
① セミナー会議費	200,000	108,665	-91,335	セミナー活動費
② 課題研究費	150,000	120,000	-30,000	セミナー講師研究費等
③ その他セミナー活動費	200,000	198,625	-1,375	談話・切手・郵送代 配布資料代等
2 会議費	80,000	99,665	19,665	
① 役員会議費	50,000	82,700	32,700	役員・実行委員会会議代等
② 会議案内費	10,000	2,790	-7,210	会議案内発送代等
③ その他会議費	20,000	14,175	-5,825	妙録等原稿発送費
3 学会費	800,000	602,057	-197,943	
① 準備費	100,000	3,850	-96,150	会場設営代等
② 案内費	300,000	254,643	-45,357	学会開催案内費
③ その他学会費	400,000	343,564	-56,436	役員・実行委員弁当、反省会等
4 学会誌発行費	2,880,000	2,715,801	-164,199	
① 印刷費	2,600,000	2,457,000	-143,000	学会誌印刷代
② 編集費	20,000	3,240	-16,760	学会誌編集(CD・FD 連絡等)
③ 発送費	250,000	255,561	5,561	学会誌発送代
④ その他発行費	10,000	0	-10,000	学会誌広告案内発送
5 雜費	10,000	4,153	-5,847	振込手数料等
III 予備費	50,000	0	-50,000	
当期支出合計	6,360,000	5,561,480	-798,520	
当期収支差額	153,000	948,011	795,011	
次期繰越収支差額	13,195,591	13,990,602	795,011	
支出合計	19,555,591	19,552,082	-3,509	

平成 22 年度 中部接骨学会 予算書（案）

平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

収入の部

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
I 事業収入	5,963,000	6,103,000	-140,000	愛知県柔整師会 818 名 岐阜県柔整師会 327 名 三重県柔整師会 163 名 静岡県柔整師会 325 名 本部 292 名 一般会員 8 名 卒業生 90 名 学生 329 名
II 雑収入	410,000	410,000	0	
① 広告掲載料	350,000	350,000	0	学会誌広告掲載料
② 利息収入	30,000	30,000	0	普通預金利息 定期預金利息
③ その他雑収入	30,000	30,000	0	祝儀等
当期収入合計	6,373,000	6,513,000	-140,000	
前期繰越収支差額	13,990,602	13,042,591	948,011	
収入合計	20,363,602	19,555,591	808,011	

支出の部

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
I 管理費	2,160,000	1,990,000	170,000	
① 事務費	1,560,000	1,660,000	-100,000	事務委託費
② 旅費交通費	460,000	100,000	360,000	宿泊・交通費
③ 通信費	50,000	50,000	0	電話・切手代
④ 設備備品費	50,000	100,000	-50,000	パソコン等備品・修理代等
⑤ 消耗品費	30,000	50,000	-20,000	各係備品等
⑥ その他会務費	10,000	30,000	20,000	残高証明書
II 事業費	4,660,000	4,320,000	340,000	
1 セミナー活動費	500,000	550,000	-50,000	
① セミナー会議費	150,000	200,000	-50,000	セミナー活動費
② 課題研究費	150,000	150,000	0	セミナー講師研究費等
③ その他セミナー活動費	200,000	200,000	0	談話・切手・郵送代 配布資料代等
2 会議費	120,000	80,000	40,000	
① 役員会議費	90,000	50,000	40,000	役員・実行委員会会議代等
② 会議案内費	10,000	10,000	0	会議案内発送代等
③ その他会議費	20,000	20,000	0	妙録等原稿発送費
3 学会費	1,240,000	800,000	440,000	
① 準備費	320,000	100,000	220,000	会場設営代等
② 案内費	270,000	300,000	-30,000	学会開催案内費
③ その他学会費	650,000	400,000	250,000	役員、実行委員弁当、反省会等
4 学会誌発行費	2,790,000	2,880,000	-90,000	
① 印刷費	2,500,000	2,600,000	-100,000	学会誌印刷代
② 編集費	20,000	20,000	0	学会誌編集(CD・FD 連絡等)
③ 発送費	260,000	250,000	10,000	学会誌発送代
④ その他発行費	10,000	10,000	0	学会誌広告案内発送
5 雜費	10,000	10,000	0	振込手数料等
III 予備費	50,000	50,000	0	
当期支出合計	6,870,000	6,360,000	510,000	
当期収支差額	-497,000	153,000	-650,000	
次期繰越収支差額	13,493,602	13,195,591	298,011	
支出合計	20,363,602	19,555,591	808,011	

平成 21 年度 東海ブロック会 収支決算報告書

(自: 平成 21 年 4 月 1 日～至: 平成 22 年 3 月 31 日)

収入額	8,598,425 円	(内訳)
支出額	5,771,835 円	現金 0 円
次年度繰越金	2,826,590 円	

1. 収入の部

(単位: 円)

科 目	21年度予算額	21年度決算額	比較増減	備 考
1. 負担金	3,637,000	3,593,000	-44,000	定額負担金 500,000円×4県=2,000,000円 人頭割 愛知(791)・静岡(323)・岐阜(314)・三重(165)・計(1,593人)×@1,000=1,593,000円
2. 預金利子	1,000	1,250	250	受取利息
3. 雑収入	750,000	1,704,140	954,140	特別会計より(学会誌負担金)1,624,140円 その他80,000円
4. 繰越金	3,300,035	3,300,035	0	平成20年度からの繰越金
計	7,688,035	8,598,425	910,390	

2. 支出の部

科 目	21年度予算額	21年度決算額	比較増減	備 考
1. 会議費	2,900,000	2,007,092	892,908	
(1) 役員費	2,100,000	1,571,060	528,940	役員手当・交通費等
(2) 会議費	800,000	436,032	363,968	会長会・理事会・その他の会議費用
2. 事務費	400,000	400,000	0	
(1) 事務費	400,000	400,000	0	(社)三重県柔道整復師会へ
3. 渉外費	300,000	296,813	3,187	
(1) 慶弔見舞費	100,000	100,383	-383	会員の死亡弔慰金など
(2) その他の渉外費	200,000	196,430	3,570	柔整専門学校の入学・卒業式の記念品代・祝花代等
4. 事業費	3,900,000	3,045,055	854,945	
(1) 柔道大会費	1,000,000	677,057	322,943	第28回東海ブロック会柔道大会・柔整師第6回杯東海少年柔道選手権大会(担当 愛知県)
(2) 日整行事協賛費	1,100,000	890,015	209,985	第33回記念日整全国柔道大会・第18回日整全国少年柔道大会
(3) 役員合同協議会費	800,000	627,983	172,017	第15回東海ブロック会役員合同協議会(担当 岐阜県)
(4) 助成費	1,000,000	850,000	150,000	東海ブロック会柔道大会(担当愛知県)30万円・日整全国少年柔道大会出場各県各5万円・柔整師杯東海少年柔道選手権大会出場各県5万円・日整全国柔道大会出場選手助成各県3万円・(社)日整実技研修ブロック会代表発表者(愛知県)助成3万円
5. 雑費	40,000	22,875	17,125	
(1) 雜費	40,000	22,875	17,125	振込手数料等
6. 予備費	148,035	0	148,035	
(1) 予備費	148,035	0	148,035	
計	7,688,035	5,771,835	1,916,200	

※ 項目内の流用を認める。

監査報告書

平成 21 年度社団法人日本柔道整復師会東海ブロック会の事業監査について

て、平成 22 年 4 月 10 日実施、その事業執行状況並びに会計諸帳簿等関係書類を精査したところ、いずれも適正に処理されていたことを認めます。

平成 22 年 5 月 13 日

社団法人 日本柔道整復師会東海ブロック会

監事 小寺 德山

監事 德山 久

平成 22 年度 東海ブロック会一般会計歳入歳出予算書(案)

(自:平成 22 年 4 月 1 日~至:平成 23 年 3 月 31 日)

1. 岁入の部

(単位:円)

科 目	平成 22 年度 予算額	平成 21 年度 予算額	比較増減	平成 21 年度 決算見込額	備 考
1. 負担金	3,255,000	3,637,000	-382,000	3,593,000	※定額負担金 200,000円×4県=800,000円 ※人數割負担 愛知(820)・静岡(325)・岐阜(322)・三重(170)・計1,637人×@1,500円=2,455,000円
2. 預金利子	1,000	1,000	0	1,093	預金利子
3. 雑収入	1,620,000	750,000	870,000	1,704,140	ブロック行事関係者等祝儀・東海中部接骨学会誌印刷負担収入
4. 繰越金	2,772,000	3,300,000	-528,000	3,300,035	平成22年2月末現在収支額より繰越見込額を計上
計	7,648,000	7,688,000	-40,000	8,598,268	

※1 各県会員数は、平成 21 年 3 月末日整加入会員数

2. 岁出の部

科 目	平成 22 年度 予算額	平成 21 年度 予算額	比較増減	平成 21 年度 決算見込額	備 考
1. 会議費	2,400,000	2,900,000	-500,000	2,083,096	役員会・監査会、その他会議費用
	1,800,000	2,100,000	-300,000	1,579,000	
	600,000	800,000	-200,000	504,096	
2. 事務費	300,000	400,000	-100,000	400,000	事務局経費(三重県)
	300,000	400,000	-100,000	400,000	
3. 渉外費	300,000	300,000	0	269,565	会員慶弔金等 日整関係者慶弔見舞、専門学校入学・卒業祝い、他ブロック学会等祝い
	100,000	100,000	0	77,065	
	200,000	200,000	0	192,500	
4. 事業費	2,900,000	3,900,000	-1,000,000	3,051,103	第29回東海ブロック会柔道大会・柔整師杯第7回東海少年柔道選手権大会(担当 岐阜県)8月 第34回日整全国柔道大会・第98回日整全国少年柔道大会(講道館) 10月 第16回東海4県役員合同協議会(担当 愛知県) 7月 東海ブロック会柔道大会(担当 岐阜県)30万円 日整全国柔道大会出場選手に対する助成各県3万円。 日本接骨医学会東海ブロック代表発表者に対する助成3万円等
	800,000	1,000,000	-200,000	683,105	
	800,000	1,100,000	-300,000	890,015	
	700,000	800,000	-100,000	627,983	
	600,000	1,000,000	-400,000	850,000	
5. 雜 費	30,000	40,000	-10,000	22,205	振込手数料など
	30,000	40,000	-10,000	22,205	
6. 予備費	1,718,000	148,035	1,569,965	0	
	1,718,000	148,035	1,569,965	0	
	計	7,648,000	7,688,035	-40,035	
				5,825,969	

※ 項目内の流用を認める。

投稿のお誘い

会員皆様からのご投稿をお待ちしています。

柔整業務、業界についてのご意見・お考え、ボランティア活動、趣味、特技、変わったペット、各地区のイベント情報、まつり等何でも可、ジャンルは問いません。写真があれば添付してください。最大600~800字程度までに納めて、出来ればパソコンで作成しファイルをメールで本会事務所へ送付、またはFAXで送付してください。

☺ 次回締切: 平成 22 年 12 月 17 日(金)【発行予定: 平成 23 年 1 月末】

☺ あて先: (社)三重県柔道整復師会 事務局

☺ メールアドレス: info@miejusei.com

☺ F A X: (059)222-3857

また、

☺ 本会ホームページ: <http://www.miejusei.com/> もご覧ください。



(広報部長 伊藤 昌夫)

支部だより

私の趣味

松阪支部 西村 潤二

先日の意見交換会での突然の耳障りな音失礼しました。

約九年前新聞の広告にて、オカリナ通信講座の文字が目に入り以前より少し興味もあつたので始める事にしました。課題曲をテープに録り郵送し指摘、指導して頂き送り返してもらうという方法で三曲何とかクリアーし終了証も受け取りました。

低音部と中音部はそれなりに出てると思いますが高音部はなかなか安



第53回
第10回
通 常 総 会・意 見 交 換 会



自分の実力も考えずに人前でオカリナを吹かせて頂くという無神経さは、最も私らしい所ですが、今後も本会で吹かせて頂く事があるかも知れません、その時はよろしくお願ひします。

接骨学会、旅行等の時はいつもリュックに入つてます。東京での学習つてます。今年四月十日、十一日と二日間伊勢サンアリーナで全国大会が開催され、出させて頂きました。大正琴に興味のお持ちの先生は御一報下さい。



牟婁支部勉強会

牟婁支部 広報部 芝下 裕章

日のために作つた例を参考に諸先生が聴いて、次に諸先生の質問に前田先生や理解している先生を中心として答える形で進行しました。

牟婁支部では、四月に熊野市内で支部の勉強会を開きました。

当日出席は、前田、仲、世古、東、畠の諸先生と芝下です。今回特にこの時期に勉強会となつた理由は、カルテの書き方をもう一度再確認したいという諸先生が多いということ、今回、前田先生からの提案で改めての会合を持つた次第です。

まず、最初にカルテの表面の書き方を、前田先生がこの

まま、帰路につきました。

山出支部長の的確な議事運営と出席会員の協力により、短時間で内容の濃い総会を行う事ができました。

最後に、業界の大変な情勢のか、会員相互の英知と団結で乗り切つて行こうと決意し合い、散会いたしました。

その後、運ばれてきた食事をすすめながら、日頃の施術の時の疑問や地域経済や高速道路の延伸（伊勢神宮の遷宮に合わせて、熊野まで伸びる予定です。）などの話

会の時は皇居のお堀端、日比谷公園等で目立たぬ様に静かに吹きました。

富士山頂では寒さで指が思う様に動かず、ほとんど曲に成らなかつた様に思います。旅先で景色の良い所、気分の乗つた時に雑音を発してます。私にとつてオカリナは自己満足、自己陶酔の世界ですが息の出来る限り付き合つて行きたいと思います。

尚、二年前より琴伝流大正琴を習つてます。今年四月十日、十一日と二日間伊勢サンアリーナで全国大会が開催され、出させて頂きました。大正琴に興味のお持ちの先生は御一報下さい。

その後、山出支部長、西口本会理事を中心に、平成二十一年・二十二年度の事業報告及び収支決算報告、また平成二十二年・二十三年度の事業計画（案）及び収支決算（案）について会員の活発な討議のもと、全員賛同で了承されました。

伊賀支部 伊賀支部 安井美津雄
平成二十二年六月五日(土)
桔梗が丘公民館

伊賀支部通常総会

仕事と趣味と

津支部 横田 忠正



まさかこの年まで仕事中毒とは思わず、いつのまにやら、先が見えだしてあわてていてる今日この頃です。あれもしたい、これもしたいで、もう少し時間がないかと探しています。

ところが不思議なもので忙しいと研修会とか勉強会あるいは趣味の時間がとれて、暇になると時間が取れない、皆様も経験があるかと思います。

ですから、今からでも遅くありませんから趣味の友達は自分より若い方を、仕事の付き合いは少々年配と仕分けをするとお教えするのも年のが功かもしません。

趣味の方では津市の依頼で写真のような事をしています。

二〇〇八年九月に津市の依頼により津市鳥獣保護区で捕獲した雄猪。三尺×六尺のコンパネが一杯です。(隣



心臓がブカブカしてドキドキしますよ。捕獲後メンバーの顔色を見たら真っ青で手が震えていました。斜度四十度位の土手を三十メートル引

しょうか。

の友人が120kgですから比較出来ると思います。) 体重200kgを超える大物で、散弾銃二発で捕獲、射程距離五メートルで九粒弾二発で射獲。残念ながら私の所には来ず他のメンバーの持ち場に走ってきました。山に入る迄は「自分の持ち場に来い」ですが、いざ犬が鳴いて追い出しに掛かると、「どうぞ自分の所に来ないで」と思うのがハンターではないで

き上げるのに六人で一時間近くかかりました。

二〇〇八年九月に伊勢新聞に掲載されましたが近年にない大物でした。

但し肉は少々堅く半解凍で出来るだけ薄くスライスして、味付け焼き肉となり普段飲まないビールがおいしかつたです。愛犬六匹もすそ分けに預かりおいしかつたと言つたか、言わなかつたかでした。



鳥蝶蘭

青森県から鹿児島県まで広い地域に分布し岩場などに自生している小型の野生ラン。花の形はどれも蝶が羽を広げたように咲き、草丈は5~20cm葉は一枚~六枚、花の形や唇弁の斑紋が同株以外はすべて異なっています。

会員紹介

- | | |
|--------|------------|
| ①入会日 | ④柔整師になった動機 |
| ②施術所 | ⑤趣味 |
| ③施術所住所 | ⑥今後の目標 |



四日市支部 長沼 一也 先生

- ①平成 22 年 2 月
- ②ながぬま接骨院
- ③三重郡朝日町小向 838 番地 6
- ④治療家に憧れて
- ⑤読書、マリンスポーツ
- ⑥全てにおいて日々向上



桑名支部 松久 幸司 先生

- ①平成 22 年 3 月
- ②松久整骨本院
- ③桑名市職人町 38 番地
- ④物心ついたころから父親の跡を継ぐという意識があり、この世界に入りました
- ⑤昔は暇があれば釣りをしていましたが、今は…です
- ⑥知識、スキルの向上



四日市支部 坂倉 克弥 先生

- ①平成 22 年 5 月
- ②さかくら接骨院
- ③三重郡菰野町永井 186-6
- ④徒手でケガを治す技にあこがれがありました
- ⑤将棋 DVD 鑑賞

⑥患者様に安心して来ただける柔整師、接骨院を目指します



伊賀支部 札堂 勇 先生

- ①平成 22 年 5 月
- ②ふだどう接骨院
- ③名張市安部田 2037-1
- ④幼少より柔道をしており、ケガの多いスポーツだったので、自分の経験を生かそうと思い治療家の道を選びました
- ⑤魚釣り お酒
- ⑥日々努力し、向上心を忘れず頑張ります



鈴鹿支部 市川 秀彦 先生

- ①平成 22 年 7 月
- ②こころ接骨院
- ③鈴鹿市野町西 1 丁目 4-12
- ④学生時代サッカーでよく怪我をし、何度も通っているうちに、私もいつかこんな素晴らしい仕事をしたいと思うようになりました
- ⑤車、子供と遊ぶことです
- ⑥1 日でも早く患者様と信頼関係が築けるように頑張りたいです



伊勢支部 亀川 聖子 先生

- ①平成 22 年 7 月
- ②かめがわ接骨院
- ③鳥羽市安楽島町 1396-10
- ④父親もこの仕事をしていましたし、何か人の為になる事をしたかったからです
- ⑤料理、洋裁、日舞、イラスト
- ⑥一人でも多くの人に「治った!」「楽になった!」と言ってもらえる様日々精進します

お祝い

- ◆平成 22 年 4 月 4 日 津支部 羽田野 信会員 ご結婚 おめでとうございます
- ◆平成 22 年 6 月 26 日 松阪支部 田端 隆宣会員 第三子 真衣さん誕生おめでとうございます

お悔やみ

- ◆平成 22 年 2 月 11 日 伊勢支部 右京 弘会員 ご母堂様告別式

退会

- ・四日市支部 大野雄介会員 (2/24)
- ・桑名支部 加藤 進会員 (3/20)

- ・四日市支部 杉浦 晋会員 (3/31)
- ・松阪支部 山口 行博会員 (3/31)

編集後記

先日の県下少年柔道大会の前日準備・後片付けでは、皇學館高校柔道部員（うち多数が 4~6 年前の小学生時に大会出場経験あり）には非常によくお手伝いしていただきました。4 試合場分、約 300 枚の畳を台車に積み上げる、この作業の繰り返しを小雨が降りしきりムシ暑い中ずぶ濡れになりながら、文句も言わずてきぱきとこなしていました。体育会系だから当然と言えばそれまでですが、毎年当たり前のように開催されている大会の裏側では、このような「陰の力」のもと成り立っており、大会の趣旨が浸透して来ていることを、改めてお伝えしたく思った次第です。会員の皆様にもこの大会の更なる発展のため、御協力お願いしたいと思います。

今回の誌面作成にあたり、大変お忙しい中にもかかわらず、原稿の依頼を快諾いただきました各先生方、及びお手間を掛けました事務局の方々に深く感謝いたします。

次回平成 23 年 1 月末の発行を予定しております。

(広報部長 伊藤昌夫)